

令和2年度 指定管理業務事業評価書

施設所管課 長寿いきがい課

1 指定管理者

施設名	吉野川市山川老人福祉センター
設置の目的	吉野川市に居住する老人に対し各種相談に応じ健康の増進、教養の向上及びレクリエーション等の便宜を総合的に供与し、もって福祉の増進に資するため。
指定管理者	社会福祉法人 吉野川市社会福祉協議会
指定期間	令和2年4月1日から令和5年3月31日まで
指定管理者が行う業務の範囲	施設及び附属設備の維持管理に関する業務、利用の許可に関する業務、利用料金に関する業務

2 利用者数等の状況

項目(利用人数、催し物参加者数等、苦情件数等)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
利用者数等	4,067人	3,617人	3,092人	2,046人
苦情・要望等件数	0件	0件	0件	0件

3 施設の利用状況・サービスの提供

評価項目	執行状況及び自己評価(指定管理者記載)
施設等の利用許可(貸館)に関する業務	・利用団体が申請書を提出し、集会室・教養娯楽室(和室)・教養娯楽室・生活相談室を貸出。 ・吉野川市内の60歳以上の住民、福祉団体等が利用。
サービスの提供に関する業務	健康器具・マッサージ等は、60歳以上の住民が自由に使用できる。
担当課モニタリング結果	(所管課記載)
評価	新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け第一四半期における利用率は落ち込んだ。現在も例年比50%で推移している。今後も感染症対策を行った上での利用を心がけるよう周知をお願いしたい。
指示事項	特になし。

4 管理に係る実施状況(施設管理、事業運営、指定管理者の継続性・安定性)

評価項目	執行状況及び自己評価(指定管理者記載)
施設等の維持・管理に関する業務	・月1回職員が施設内の点検を行っている。 ・閉館後のセキュリティは警備会社に依頼。 ・施設内の清掃は、職員と市委託業者が行っている。 ・現在のところ、利用料が発生する貸出はない。
管理執行体制	必要な職員を配置し、閉館日及び開館時間は規程を遵守。
自主事業に関すること	利用者に快適な交流の場を提供できるよう努力している。
担当課モニタリング結果	(所管課記載)
評価	利用者で施設トイレ内でたばこを吸っているのを目撃し口頭注意を行ったとの報告。また別途ゴミ箱から吸い殻も見つかっているとのことで、施設内に禁煙の掲示を行っている。今後においても注視が必要。
指示事項	特になし。

5 収支状況(費用効果)

評価項目	執行状況【指定管理業務】(指定管理者記載)			
	実績	計画		
経費等の収支の状況 【指定管理業務】	【収入】 指定管理委託料	1,015,000円	【収入】 指定管理委託料	1,015,000円
	収入合計	1,015,000円	収入合計	1,015,000円
	【支出】 非常勤職員給与	900,000円	【支出】 非常勤職員給与	900,000円
	法定福利費	98,672円	法定福利費	96,000円
	福利厚生費	7,169円	福利厚生費	10,000円
	事務消耗品費	2,559円	事務消耗品費	9,000円
	修繕費	6,600円		
	支出合計	1,015,000円	支出合計	1,015,000円
収支差引(次年度繰越金)		0円		

評価項目	執行状況【自主事業】(指定管理者記載)			
	実績	計画		
経費等の収支の状況 【自主事業】	【収入】		【収入】	
	収入合計	0円	収入合計	0円
	【支出】		【支出】	
	支出合計	0円	支出合計	0円

担当課モニタリング結果		(所管課記載)
評価	限られた指定管理料の中で削減できる費用はないか精査を行っている。基本的に今年度から3カ年に渡り指定管理料は据え置きであるため、今後も指定管理者の創意工夫による支出削減を期待する。	
指示事項	特になし。	

6 その他

評価項目	執行状況及び自己評価(指定管理者記載)	
来場者からの意見・要望等の対応	職員が事務室で対応し、意見・要望を伺うようにしている。	
その他特記事項	特になし。	
担当課モニタリング結果		(所管課記載)
評価	当施設は麻雀や囲碁など向かい合うことにより比較的感染に繋がりがやるとされる利用が多いため、感染症の感染拡大対策には十分配慮して施設運営を行っていただきたい。	
指示事項	特になし。	

7 昨年度の改善指示事項の対応

指示事項(何を、いつまでに)	担当・分担	対応状況(進捗・納期等)
特になし。	・市 ・指定管理者	